

丸紅オフィスサポート（株）では、社員の健康管理および就労継続の支援を目的として2014年6月から健康支援室を設置しました。社員がひとりで困りごとを抱えずに安心して就労できるよう、業務時間中にいつでも相談をすることができる体制を整えています。現在、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士など4名の支援員が所属し、社員の健康面のサポートを行っています（常勤3名、非常勤1名）。



仕事で失敗をしてしまった・・・

うまくコミュニケーションが取れない

目標が見つからない・・・

仕事中なのに、集中できないなあ・・・

なんだろう、このモヤモヤ感。。

相談例

業務に関する相談例

- 業務上の配慮に関すること
- 上司への相談の仕方、部下への指摘の仕方
- 特性に応じた指示の方法
- ミスをしたときの気持ちの切り替え方
- 仕事面やスキルアップに関すること

コミュニケーションに関する相談例

- 自分の特性をうまく伝えたい
- いろいろな人と話せるようになりたい
- 同僚を励ますにはどうすれば良いか

障がい・支援に関する相談例

- 体調の安定に関すること
- ストレス対処・コーピングの方法を知りたい
- 自己肯定感を高めたい
- 合理的配慮に関すること

生活面に関する相談例 (必要に応じて支援機関等と連携)

- プライベートでの人間関係
- 休日や帰宅後の時間の過ごし方

※治療や専門的なカウンセリングを目的とした面談は実施していません

ああ、話して良かった、スッキリ!



● 健康支援室が大切にしていること

- 健康支援室は、社員がいつでも安心して相談できるよう、一人一人と向き合う姿勢を大切にしています。
- 相談については、社員の同意を得た上で会社や支援機関等と適切な情報共有を行い、社員の課題がスムーズに解決するようサポートします。



● 毎年社内研修を行います



<2018年 社内研修テーマ>

**継続して安定した業務を遂行するためにはどうすればよいか？
～ストレス対処の観点から～**

東京障害者職業センターより講師を招き、ストレス対処の方法や認知行動療法のワークなど職場で活かせる知識を学びました！

<2019年 社内研修テーマ>

**自己理解と相談力を高める
～就労継続とライフスキル～**

講師による講義、およびパネルディスカッションを通じて、社員一人一人自分自身と向き合い、相談する力や就労継続に必要なライフスキルについて学びました。

